

さいたま 来ぶらり通信

Contents

埼玉の偉人 渋沢栄一.....	1, 2	本棚ぶらり テーマ「渋沢栄一」.....	3
臨時休館のお知らせ/さいたま市図書館のボランティアについて.....			4

わがまち

はっけん

Sai 発

埼玉の偉人

渋沢 栄一

新しい一万円札の肖像に用いられることが決定し、あらためて注目を浴びている^{しぶさわえいち}渋沢栄一。「近代日本経済の父」と呼ばれる彼は、深谷市生まれで、埼玉県誇る偉人の一人です。今回は、そんな渋沢栄一について紹介します。

「近代日本経済の父」渋沢栄一

渋沢栄一は1840（天保11）年、武蔵国榛沢郡安部領血洗島村（いまの深谷市）の富農の家に生まれました。栄一は幼い頃より無類の読書好きで様々な書物に親しんでいたようです。

栄一は、青年時代、尊王攘夷運動に加わりますが、運動の曲折の中ではからずも、一橋慶喜（のちの第15代将軍・徳川慶喜）に仕官することになります。栄一は積極的に財政改革に取り組み、その功績が認められ、栄進していきました。

1867（慶応3）年、パリ万国博覧会の式典に慶喜の弟・昭武が派遣され、随行者の一人として栄一もフランスに渡ります。栄一は後年、約1年半に及んだ渡欧中の出来事のうち、印象的なものを三つ挙げています。一つ目は、フランスの株式と公債について実地で勉強し、資本主義の仕組みを学んだこと。二つ目は、ベルギーで国王自ら自国の鉄の売り込みを商人のように行う（という、当時の日本では考えられない）姿を目の当たりにしたこと。三つ目は、「民」と「官」が上下の隔たりなく接していること。これらの経験が、栄一の人生に大きな影響を与えたのです。

1869（明治2）年、大隈重信からの説得を受け、栄一は明治新政府民部省租税正として明治新政府に仕官することになります。度量衡、租税制度の改正、暦、

銀行制度、貨幣金融制度、郵便制度、鉄道敷設、官庁建築など、近代化に必要な制度の導入を幅広く手掛け、近代日本社会の基盤整備を行いました。

1873（明治6）年、国家財政に対する考え方の違い等で大久保利通と対立し、栄一は井上馨とともに明治政府を辞職します。その後は、官職に戻ることなく、実業界へと身を投じるのでした。

栄一は同年、日本初の近代銀行・第一国立銀行（現在のみずほ銀行）を設立して以来、満91歳までの生涯の中で、約500もの企業・団体の設立に関わったといわれています。関わった企業の業種は金融、交通・通信、商工業、鉱業、農牧林水産業、対外事業と多岐にわたりました。現在も日本経済の中心となっている企業が多く含まれており、日本の資本主義を語る上で栄一は欠かせない存在といえるでしょう。



渋沢栄一肖像（深谷市所蔵）

日米親善の人形交流

1924（大正13）年、アメリカで「排日移民法」が成立したことにより、日米間に緊張がもたらされました。

そこで栄一は、かつてアメリカ人宣教師より提案のあった「人形を通しての日米の親善」を進めるため、日本政府に働きかけました。その結果、1927（昭和2）年以降、アメリカから約12,000体の「親善人形」が届きます。この人形は日本国内の幼稚園、小学校に配布され、「青い目の人形」として親しまれました。また、



市松人形女子 江戸時代
さいたま市岩槻人形博物館蔵

日本からはそのお返し
の「答礼人形」として
市松人形58体をアメリ
カに贈りました。この
ように、栄一は民間外
交にも積極的に取り組
み、日米間の良好な関
係作りに尽力したのだ
です。「親善人形」は太
平洋戦争中に多くが失
われましたが、約300体
が現存しています。

ちなみに、アメリカ
へ贈った「答礼人形」製作の中心的な役割を果たした人
物として、人形師の瀧澤光龍斎（二代目）が挙げられま
す。「答礼人形」ではないものの、瀧澤光龍斎の別の作
品である市松人形（写真）が岩槻人形博物館に所蔵され
ていますので、足を運んでみてはいかがでしょうか。

旧制浦和高等学校設置への寄付

1921（大正10）年に旧制浦和高等学校（埼玉大学の
前身）が設置されたことで、「文教の町」浦和のイメー
ジが全国に定着することになりました。しかし、その
設置に至るまでの道は簡単ではありませんでした。

1919（大正8）年に文部省が埼玉県に高等学校を設
置することを決定し、岩槻、川越、大宮、熊谷、浦和
が誘致に名乗りを上げました。当時の浦和町長は、土
地と30万円寄付を盛り込んだ誘致陳情書を埼玉県知事
に提出し、その結果、浦和町への高等学校設置が決定
しました。



旧制浦和高等学校 門
（北浦和公園）

しかし、埼玉県知事に内約していた設立資金30万円
の浦和町費を使った寄付について、財政困難になるこ
とを理由に浦和町議会で否決されます。これを受けて
埼玉県が県内の各郡や県外に設立資金30万円を割り当
てることにしたところ、各郡から反発を受けました。

このように寄付金が集まらない状況において尽力し
たのが渋沢栄一です。栄一は在京の埼玉県人に寄付を
依頼する親書を出し、自身も多額の寄付に応じ、1922
（大正11）年に設立資金30万円全額を集めることがで
きました。

渋沢栄一と北里柴三郎

新千円札の肖像に決定している「日本の細菌学の父」
北里柴三郎。実は栄一と北里柴三郎は事業を通して結
びつきがありました。1913（大正2）年に北里柴三郎
の提唱で「日本結核予防協会」が設立されますが、栄
一は副会頭を務めたのです。

栄一は病気の研究や医療活動にも積極的に支援を
行っていました。栄一の手がけた事業の幅広さに驚か
されます。

参考資料

- ・『さいたま市岩槻人形博物館コレクション名品選』さいたま市岩槻人形博物館／編 2020年
- ・『浦和市史 通史編3』浦和市総務部市史編さん室／編 浦和市 1990年
- ・『渋沢栄一を知る事典』渋沢栄一記念財団／編 東京堂出版 2012年
- ・『学習まんが 人間 渋沢栄一』渋沢史料館／監修 矢野功／作・画 竜門社 1988年
- ・『日本の資本主義を作った男 渋沢栄一』宝島社 2019年
- ・『埼玉人物事典』埼玉県教育委員会／編集 埼玉県 1998年

本棚 ぶらり

テーマ

渋沢 栄一



『渋沢栄一 100の訓言
「日本資本主義の父」が教える
黄金の知恵』

しぶさわけん
渋澤健／著

日本経済新聞出版社 2010年



幼少の頃、家族でアメリカに渡った著者は、渋沢栄一の玄孫（孫の孫）である。UCLA（カリフォルニア大学ロサンゼルス校）でMBAを取得したのちは、外資系金融機関を渡り歩き、独立後、投資会社を起業する。自ら会社を興すにあたって「栄一さんの残した言葉に、何か参考になるものがあるかもしれない」と考えるようになった著者。“日本資本主義の父”の残した言葉の数々は、子孫にどのような気づきをもたらしたのか――。

刊行から約10年。本書は多くのビジネスパーソンの手にとられてきた。選び抜かれた訓言と、一線で活躍する著者自身の解説は、読者が道を切り拓くための羅針盤となっている。

『渋沢栄一「論語」の読み方』

しぶさわえいいち たけうちひとし
渋沢栄一／著 竹内均／編・解説
三笠書房 2004年



実業界の発展だけではなく、医療や福祉、教育の充実を図るなど、渋沢栄一は社会全体の豊かさをも志向する人だった。会社を組織して富を築くことと、公益を実現すること。両立は容易ではなかったはずだ。常人ではなし得ないことに挑戦し、成果をあげることができた理由は、行動の規範としていた『論語』を、高いレベルで実践していたからだと考えられる。本書によって、「渋沢栄一自らが読み解いた『論語』」に触れられるのは意義深い。

話のなかに、同時代を生きた西郷隆盛、木戸孝允、大久保利通といった幕末・明治の偉人たちが、ところどころ登場する。人物眼に秀でた栄一が、彼らをどう評していたかがわかるのも、この本の面白さだ。

『雄気堂々(上)・(下)』

しろやまさぶろう
城山三郎／著
新潮文庫刊 2003年



渋沢栄一の半生を描いた歴史小説。上巻では、農家出身の青年が、幕末の動乱の中で将軍・徳川慶喜に仕え、時流に翻弄されながらも、家族や友人、恩人、さまざまな人とのつながりを通して成長していく姿が描かれる。下巻では、新政府の高官の職を辞してからの、実業家としての才能を発揮し始める栄一の姿が描かれる。

渋沢栄一という大経済人。興味深く、不思議な人間。その魅力を存分に感じることができる物語である。

『現代語訳 渋沢栄一自伝
「論語と算盤」を道標として』

しぶさわえいいち もり やあつし
渋沢栄一／著 守屋淳／編訳
平凡社 2012年



本書の構成は渋沢栄一の自伝『雨夜譚』^{あまよがり}に依っている。読み手はそれこそ、雨の降る夜、相対する栄一本人から、昔語りをしてもらっているような感覚に浸れる。

栄一には若い時分、そのまま進んでいれば命を落としていただろう瞬間があった。それを回避できたのは運ではなく、「先を見通す冷静さ」が備わっていて、的確に判断できたからだ。この本を読みながら「情熱と行動の人」「天性の勘の持ち主」など、栄一を称える言葉がいくつも思い浮かぶ。しかし彼の遺した数々の功績と後世への影響を考えると、血気と引き換えに命を失わなかったその冷静さに、やはり、並々ならぬものを感じてしまう。



臨時休館の お知らせ

「さいたま市図書館施設リフレッシュ計画」に基づく修繕工事のため、下記の図書館が臨時休館しております。ご不便をおかけしますが、安全で快適な図書館としてご利用いただくため、ご理解ご協力をお願いいたします。

大宮西部図書館

令和2年7月1日（水）から令和3年3月31日（水）まで（予定）

詳しくは、大宮西部図書館にお問い合わせください。

七里図書館

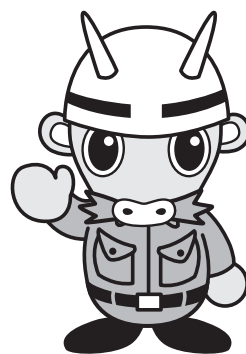
令和2年7月28日（火）から令和3年3月下旬まで（予定）

詳しくは、七里図書館にお問い合わせください。

宮原図書館

令和2年8月1日（土）から令和3年3月31日（水）まで（予定）

詳しくは、北図書館にお問い合わせください。

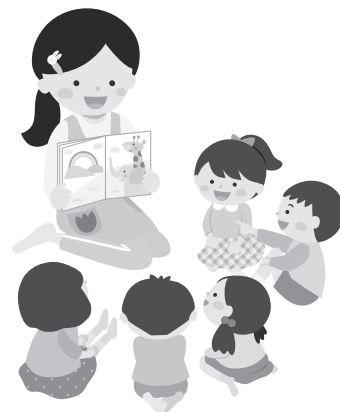


さいたま市図書館のボランティアについて

さいたま市の各図書館では、様々なボランティアが活動しています。例えば、図書資料の排架を行うボランティア、図書資料の修理を行うボランティア、音訳・朗読ボランティア、点訳ボランティア、16ミリフィルムやビデオ上映を行うボランティア、布絵本作成ボランティア、読み聞かせ、おはなしボランティアなどです。各ボランティアの活動の詳細については、図書館ホームページに掲載しています。

図書館でボランティア活動してみたい！と考えていらっしゃる方はぜひ、図書館ホームページをご覧ください。

<https://www.lib.city.saitama.jp/contents?2&pid=187>



編集：さいたま来ぶらり通信編集委員会 発行：さいたま市図書館

<https://www.lib.city.saitama.jp/> 携帯電話用 <https://www.lib.city.saitama.jp/m/> （下のQRコードを読み込んでください）

北浦和図書館 832-2321	馬宮図書館 625-8831	与野図書館 853-7816	桜図書館 858-9090
東浦和図書館 875-9977	三橋分館 625-4319	与野南図書館 855-3735	大久保東分館 853-7100
美園図書館 764-9610	春野図書館 687-8301	西分館 854-8636	北図書館 669-6111
大宮図書館 643-3701	大宮東図書館 688-1434	岩槻図書館 757-2523	宮原図書館 662-5401
桜木図書館 649-5871	七里図書館 682-3248	岩槻駅東口図書館 758-3200	武蔵浦和図書館 844-7210
大宮西部図書館 664-4946	片柳図書館 682-1222	岩槻東部図書館 756-6665	南浦和図書館 862-8568

事務局：中央図書館 浦和区東高砂町11-1 TEL 048-871-2100 FAX 048-884-5500

★★編集後記★★

2021年放送予定のNHK大河ドラマの主人公が渋沢栄一に決定しました！

次回発行予定：11月15日（年3回発行）



もっと身近に、
もっとしあわせに

